

磐城時報

日刊 五月十日
編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城印刷局
發行所 磐城印刷局
電話 一四三三
郵便 第一四三三番
代金 一月一元
廣告料 一行一十文字
日刊(日曜、祭日) 休刊

石城地方に展開された 猛烈な文書戦

若槻總裁等四候補推薦 政友派では連名で依頼状

石城郡の縣會議員選挙は愈々實戦に入り八候補者何れも各町村に於て猛烈な言論戦を試みてゐるが、之と同時に文書戦も亦盛んで有権者に對し毎日二三通宛の推薦狀、依頼狀等が舞ひ込んでゐる。民政黨では總裁若槻禮次郎氏外十數名連署で萩原、野崎、石川、草野四候補の推薦狀を發送し、政友派でも同様養總裁外十數名が井上、田子、赤坂三候補者の推薦狀を發送した外木村石城郡會長も推薦狀を出し三候補者も連名で依頼狀を發送した。若槻總裁等及び木村郡會長の推薦狀並に政友派三候補の依頼狀左の如し。

- 櫻内 幸雄
頼母木 佳吉
富田 幸次郎
永井 柳太郎
中野 正剛
山田 敬一郎
野田 要三
大島 要三

今回の縣會議員選挙は與黨たる吾黨としては頗る重大意義を有するものに有之候處貴區候補者は何れも其の人格識見共に議員として最も適任と存候間何卒當選致され候様御同情御援助の程切に御願申上候

立憲民政黨
總裁 若槻禮次郎
顧問 安達謙藏
井上準之助
田中忠治
小泉隆三
原 脩次郎

依頼狀
肅啓不肖等上記の如く縣會議員候補者に推薦相成候に就いては精々御援助被下度幸ひに貴下の御同情に依り當選の上は縣政の爲め最善の努力を以つて御芳志に酬え度く此段懇願仕候 拜具

井上 茂作
赤坂 毅一
田子 健吉

野崎候補
依頼狀發送

石城郡に於ける縣會議員候補者八名は何れも有権者に對し依頼

却說今回の縣議改選に不肖立憲政友會石城郡會の公認候補者として馬首を陣頭に進むることとなりました。

與黨も野黨も
選舉監視員設置

白熱化した縣議戦

大野壯丁合格

八幡神社祭典

及物を持った狂人

女子青年總會

教育研究會

平町の千三百余名が
若槻首相等に決議文

滿蒙問題に感激して

石城郡在郷軍人分會主催の國防問題講演會は十三日平第一校講堂に開き滿蒙問題の講演があつた。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

女子青年總會は二十日午後一時より開催する。

教育研究會は十九日午後九時より四倉小學校に開催する。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

平町の千三百余名が若槻首相等に決議文

滿蒙問題に感激して

石城郡在郷軍人分會主催の國防問題講演會は十三日平第一校講堂に開き滿蒙問題の講演があつた。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

女子青年總會は二十日午後一時より開催する。

教育研究會は十九日午後九時より四倉小學校に開催する。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

女子青年總會は二十日午後一時より開催する。

外遊だより

第三信 ベルギー國オステンドにて

海軍中佐 高木武雄(密)

八月十六日夜
午後湖水を渡つて瑞西に入りウインターツールと云ふ小都會に立寄つて某工場を視察した。後遊覽地である名園をめぐり、荷物の積り所が十ヶ所程並んで居て一時に何百人の客が押し寄せても立所にさばく仕掛になつて居る。此の邊には各國人が來て居る。横合から國人が判らないが、横合か

選舉監視員設置

白熱化した縣議戦

石城政友會ではこの政戦は野黨への壓迫を幾分でも緩和しなれば戦ひを有利に導く事は困難である。平町では伊藤儀七氏外十名を選舉監視員に舉げ、その他各町村も三名宛の監視を囑託し大いに目を光らし豫定の行動を開始することになつたが、一方民政會でも如何に與黨で選舉は公平である。三十名の監視員を設け各派入り亂れての選挙の段々至極に存じます。

大野壯丁合格

石城郡大野村に於ける昭和六年度壯丁人員は總數五十二名で甲種合格者左記二十八名である。

木村榮、石井保之助、會田一、西山松雄、高木緑郎、園部清三、富岡泰秋、佐藤誠、木村義一、西山武夫、會田榮、草野鐵四郎、鈴木義、木村利平、野馬充、小野武夫、會田又重、鳥居幸太郎、大谷義雄、植田親愛、草野清、渡邊成一、小谷晴三郎、佐藤安雄、佐藤正男、佐藤好高、西山友之、近藤美雄

女子青年總會

四倉町女子青年團の秋季總會は二十四日午後一時より開催する。

教育研究會

石城北部第四區教育研究會は十九日午後九時より四倉小學校に開催する。

八幡神社祭典

及物を持った狂人
群衆を追ひ廻す

平町の千三百余名が 若槻首相等に決議文

滿蒙問題に感激して

石城郡在郷軍人分會主催の國防問題講演會は十三日平第一校講堂に開き滿蒙問題の講演があつた。

石城郡北部小學校校長會は二十三日午前十一時頃家を飛び出し平町八幡神社祭典の難路に入り込み及物を振り廻してゐた處を平署員が駆けつけ平署に引致して保護した。

▲萩原氏演説日割
民政黨萩原義雄氏の演説日割
左の如し
十六日江名、十七日小名濱、
十八日玉川、泉、十九日高久
夏井、二十日内郷宮内町、平
二十一日江名、豊間、二十二
日鹿島、飯野、二十三日植田
小名濱、二十四日内郷、平

▲野崎氏演説日割
野崎滿藏氏の演説日割左の如
十五日永井、合戸、十六日江
名、豊間、小名濱、十七日豊
崎、入遠野、石住、十八日平
十九日泉、鹿島、玉川、湯本
二十日赤井、好間、小野田、
二十一日夏井、高久、飯野、
江名、二十二日平、内郷

◆九月十四日ヨリ三日間◆
平館寫眞替り
岡田時彦・鈴木傳明
若者よ
なび泣か
前篇後篇 全二十巻上映
林長二郎・森 静子
千代田の及傷

料金二〇銭 平館
事務長を召集
平署から警告
平署では今縣議選舉に萬全を期
するため今十五日午前九時から同
署會議室に各派の選舉事務長を
招致し選舉事務に關し萬遺漏な
き様警告をなす。

▲女運轉手出願 平町
四軒町阿部太平氏二女阿部貞子
(二三)は運轉手の受驗を願ひ出
でたが石城郡に於て女運轉手志
願の魁である、同女は昭和二年
磐高女校卒業生である。

奉祝 縣社飯野八幡神社祭典
池坊龍生派生花陳列
九月十五、十六日兩日
於平町壹丁目 元 飯 田 書 店
大家小武山華枝先生の生花も陳列
主催 岡田華悅社中

冬の通學服
當店特製。黒小盒
通學服を豊富に
揃へて御座ひます。
小學生用.....¥.85
全(特製).....¥1.90
中學生用.....¥2.80
ふかや洋服店 平電 203

病室完備
X光線科
上田外科醫院
電話一二九番
滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の原、晩の一盃は睡眠の助力
栗守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十銭 平町一丁目電話四六二

宣傳中半額割引
明日のゆわす今すぐ電話六八〇番へ
パール安全剃刀 定額 金一圓八十銭
自動研皮砥付 半額割引 金 九 十 銭
一枚の及で永久に使用出来る
バリカン、剃刀は.....土橋へ
詰かえホマード、クリム、フケ取り香水は...芳香園
白衣と鏡...大小取揃へ有る理髮器具店へ

新案特許權
小鍛治式用 ムシカマド
燃料節約カマド小賣定價
手數省除
火災防止
一升焚 二圓五十銭
二升焚 三圓五十銭
三升焚 四圓五十銭
四升焚 四圓五十銭
五升焚 五圓五十銭
百開ヨリモ使ツテ驚クナカレ
福島縣平町三丁目
小鍛治商店
電話三三番

貸切は
皆様ノ昭和夕クシへ
電話三四三番

耳鼻咽喉科專
氣管食道科門
病室完備...自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番

度量衡計量器
吸入用酸素
吸入器
關内藥局
電話四〇番

外科 內臟外科 整形外科 醫學士 松永憲一
産科 院長 木村寅次郎
婦人科
平町字新川町 木村病院
電話一六四番